令和７年４月

急性期充実体制加算における掲示

・手術等に関する実績名称

（令和６年度）

全身麻酔による手術	３，９４２件／年
うち、緊急手術	８１８件／年
悪性腫瘍手術	７６４件／年
腹腔鏡下手術又は胸腔鏡下手術	１，００１件／年
心臓カテーテル法による手術	２２７件／年
化学療法	１，４７３件／年
異常分娩	１８６件／年
６歳未満の乳幼児の手術	７９件／年

・外来化学療法の実施を推進する体制

外来腫瘍化学療法診療科１の届出を行っています。

・２４時間の救急医療提供

当院は、救命救急センターを設置しています。
当院は、精神科医が速やかに診療に対応できる体制をとっています。

・入院患者の病状の急変の兆候を捉えて対応する体制

院内迅速対応システム（RRS=Rapid Response System）を導入し、病院内の患者における病状の急変患者の早期発見、対応を行います。
院内迅速対応チームは救急科の医師、看護師からなり、 定められた基準に基づき看護師等から要請を受け、早期対応を行います

・外来縮小体制

地域の他の医療機関との連携強化と逆紹介を推進しています。
選定療養費の徴収により、医療機能分化を図り、かかりつけ医制度の更なる促進に取り組んでいます。

・退院に係る状況等

入退院支援職員を配置しており、入退院支援の取組みや医療機関の連携を実施し、退院に向けて、施設入所・定員の相談等に対応しています。
一般病棟における平均在院日数　　１２．８日

・禁煙の取扱い

敷地内禁煙